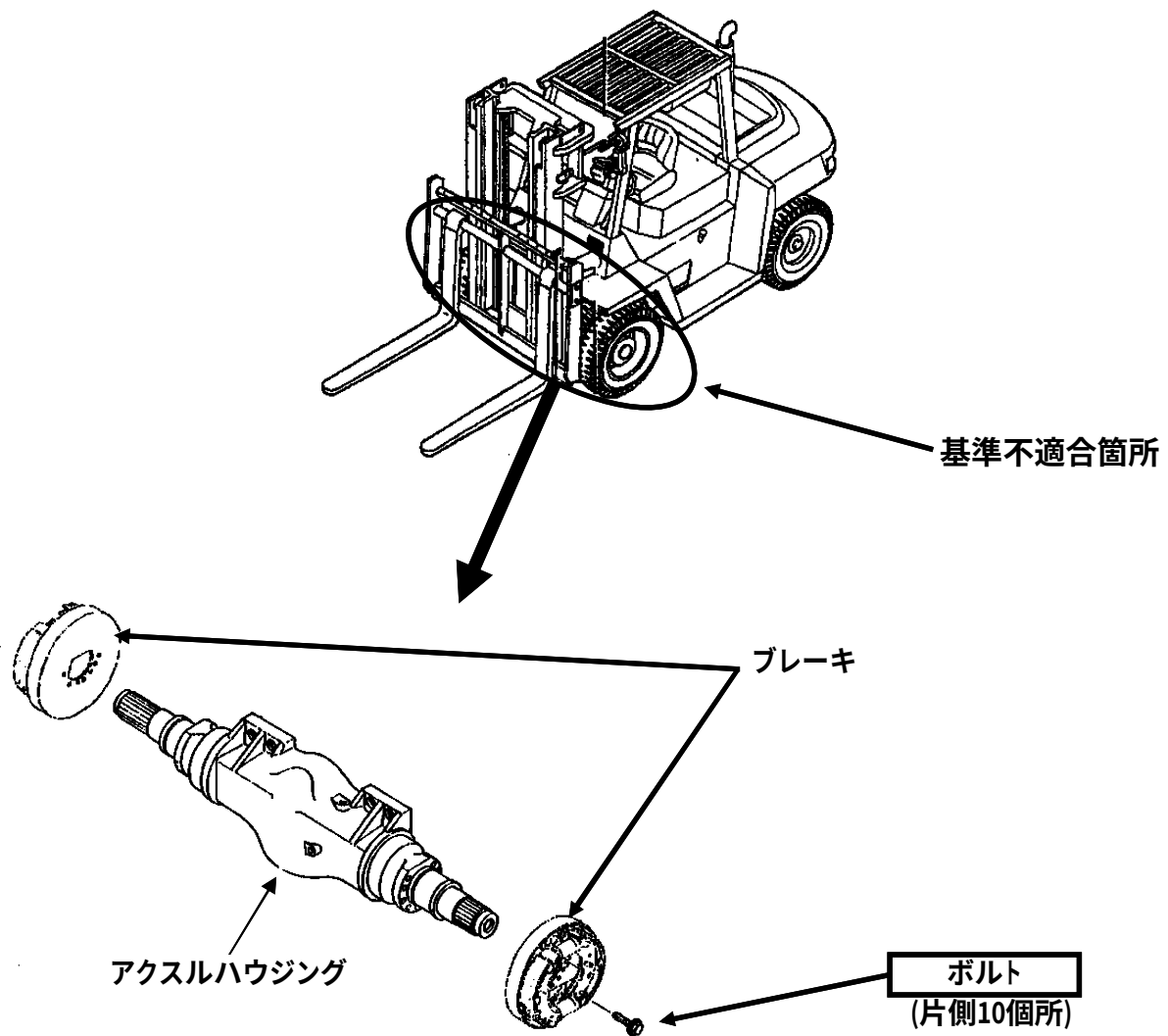


改善箇所説明図



不具合発生箇所

前輪ドラムブレーキのバックプレートを車軸に取り付けるボルトの締付けトルクが不足しているため、ブレーキ操作時にボルトが緩むものがある。そのため、そのままの状態を使用を続けると、ボルトが脱落し、最悪の場合、脱落したボルトによりブレーキ構成部品であるホイールシリンダが破損し、ブレーキが効かなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、取り付けボルトを新品に交換し、緩み防止剤を塗布して適正トルクに締付けを行う。

は交換部品を示す。
識別: アクスルハウジング前面に白ペイント塗布。